

令和2年一般会計決算（建設部） 質疑一覧

質疑者	担当課	決算書・決算資料・部提出資料	事業名	内容
戎脇委員	建設管理課	決算書 P 3 9 2 決算資料 部提出資料	道路維持管理費	左記事業を含め、道路水路などの管理・除草に関する要望にこたえられたか。予算確保を含めての考え方は。
小西委員	建設事業課	決算書 決算資料 P 7 2 部提出資料	(仮称) 甲賀北工業団地整備事業について	企業誘致の現状は。
西村委員		決算書 P 4 2 1 決算資料 P 7 3 部提出資料 P 4	空家等対策事業	予算資料において、本事業では、管理不全の空家等の所有者44件に対して適切な管理をするよう助言・指導・勧告等の通知を行った結果、15件の改善と2件の特定空家等が解体撤去され、利用可能な空き家については、空家バンクへ2件の新規登録がなされたとされている。リアクションのなかったのは、残りの25件であると認識するが、それぞれのどのような状況・理由で進展がなかったのか。
岡田委員	住宅建築課	決算書 P 4 1 9 決算資料 P 7 4 部提出資料 P 5	民間賃貸住宅家賃補助事業	①住替えは実績で2件、昨年より少ないとのこと。少数にとどまった理由は。 ②案内方法を見直し希望者が増えたところがあるが、どう見直したのか。 ③住替え対象22団地に案内文を出したところがあるが、対象世帯数は。 ④本来は住み替えではなく、市営住宅を新たに建てるべきだと考えるが、この補助制度については見直しが必要だと考える。市も見直しについては以前から言われているが、見直しについてどうか。
小西委員				①事業評価シートで評価欄がCとなっており、来年度に順次住み替えを進めていきたいとあるが、詳細は。 ②事業の方向性で現状維持とあるが、市営住宅を増やさないもとでなぜ拡大しないのか。
糸目委員		決算書 P 3 8 9、3 9 1 決算資料 P 7 1 部提出資料	コミュニティバス・タクシー運行事業	年々増大している。令和2年度はコロナ対策もあるだろうが、コロナ禍の前も増大傾向。その主な要因と今後の事業継続の展望は。

小西委員		決算書 決算資料 P 7 1 部提出資料 P 2	コミタクについて	地域によってコミタク運行にアンバランスがある。拡大していく計画は。
山岡委員	公共交通課	決算書 決算資料 P 7 1 部提出資料 P 2、3、13-16	コミュニティバス・タクシー運行事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>① コミバス・コミタクの充実を望む声は多い。市として掌握している改善のニーズは。</li> <li>② 「スクール便運航形態の検討」とあるが、内容は。</li> <li>③ 「コミバス」が運行されていない地域への対策は。</li> <li>④ 「コミタク」エリアの拡大を。</li> <li>⑤ 無料乗車券を活用した場合、乗車目的の特徴は。交付数と利用率に違いがあるが、その理由は。</li> <li>⑥ ドライブレコーダーの設置状況、老朽に伴う更新が必要な車両はないか。</li> </ul>
山岡委員		決算書 決算資料 部提出資料	市民交流駅について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 課題になっていた駅舎の清掃は改善されたか。</li> <li>② コロナの影響もあるが、利用客が極端に少なくなった。販売手数料にもあらわれている。ICOCAの定期券発行を市民交流駅でもできないか。</li> <li>③ 駅窓口の開設がこれまでより一時間も遅くなった。朝の通勤時間帯には駅員がいない状態。仮に、通勤時間帯だけ窓口を開設し、その後一時間ほどで窓口を閉めるなどの対応はできないか。一番多くの人が乗車する時間帯に駅員がいないという状態を改善できないか。</li> </ul>